

適用規格						
定格	使用温度範囲 ⁽²⁾	-40℃ ~ +105℃	保存温度範囲	-10℃ ~ +60℃		
	電圧	AC, DC 1000V	_____	_____		
	電流 ⁽¹⁾	13A(周囲温度25℃)	適合ケーブル	φ9.0~9.8		
性能						
項目	試験方法	規格		QT	AT	
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。		○	○
	表示	目視にて確認する。			○	○
電気的性能	接触抵抗	単位コネクタに DC 1A で測定する。	5mΩ 以下		○	○
	絶縁抵抗	DC 500Vで測定する。	5000MΩ以上		○	○
	耐電圧	AC 2200Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。		○	○
	インパルス耐電圧	嵌合状態にてコネクタ間に15kVの標準波形(電圧波形1.2/50μs、極性正・負印加回数各3回)を印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。		○	-
機械的	コネクタの挿抜力	φ1.57±0.003 の鋼製ピンで測定する。	挿抜力 0.5 N以上		○	-
	端子固定力	結線側より、20 N の引き抜き力を加える。	挿抜力 100 N以下		○	-
性能	繰返し動作	500 回の抜き差しを行う。	端子の移動が無いこと。		○	-
	耐振性	周波数 10~55~10Hz/サイクル、片振幅0.75mm、5分/サイクルで3軸方向各10サイクル試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	-
	耐衝撃性	加速度490m/s ² 、持続時間11ms、正弦半波3方向各3回試験する。	①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	-
環境的	温度サイクル	温度 -40℃ → 常温 → +105℃ → 常温 時間30 → 2~3 → 30 → 2~3 分 を5サイクル試験する。	①絶縁抵抗:500MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	-
	定常状態の耐湿性	温度40℃、湿度90~95%中に96時間放置する。	①絶縁抵抗:50MΩ以上(高湿時) ②絶縁抵抗:500MΩ以上(乾燥時) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	-
	塩水噴霧	適合コネクタをかん合した状態で濃度5%の塩水、48時間放置する。	機能を損なうようなはなはだしい腐食がないこと。		○	-
	耐熱性	温度 +105℃中に 96 時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	-
	耐寒性	温度 -40℃中に 96 時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	-
	耐水圧性	適合コネクタをかん合した状態で水深2mに14日間放置する。	コネクタ内部への浸水がないこと。		○	-
	耐気圧性	適合コネクタをかん合した状態で、コネクタ内部にエ-圧17.6kPaを30秒間加える。	コネクタ内部より気泡の発生がないこと。		○	-
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
△		DIS-A-00065601				
備考	注(1) 上記規格値は適合コネクタを組み込んだ状態での値を示す。 適合端子: HR41A-SC-111 注(2) 使用温度範囲は、通電時による温度上昇も含みます。 試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(JIS C 5402)を適用している。			承認	TP. KOMATSU	20220301
				検図	EJ. KUNII	20220301
				担当	SH. KOYAMA	20220228
				製図	SH. KOYAMA	20220228
注	QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目		図番	SLC-118320-81-00		
HRS	製品規格表		製品名	HR41A-17WBPAB-5SC(81)		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL0141-0210-7-81		
				△	1/1	